



真剣に学ぶ子 心の美しい子 健康でたくましい子

Let's fly tomorrow

衣丘小だより 令和5年2月24日



令和4年度 保護者アンケートの結果について（ご報告）

昨年11月にご協力いただきました本校の教育活動に関する「令和4年度保護者アンケート」の集計ができましたので、ご報告いたします。アンケートの結果およびご意見ご要望を参考にして、さらによりよい学校運営や教育活動が推進できるよう努力してまいります。ご協力ありがとうございました。

◇判断基準 ・とてもよくしている-4 ・している-3 ・あまりしていない-2 ・していない-1

		項目	4	3	2	1	空欄
1	保護者の取組	学校から出される文書を読んでいますか。	39.7	58.3	1.6	0.4	0.0
2		参観日などの学校行事へ参加していますか。	64.3	34.9	0.4	0.4	0.0
3		お子様と学校のことを話していますか。	41.7	53.2	5.2	0.0	0.0
4		PTA活動や学校のボランティア活動などに参加していますか。	9.9	46.0	31.3	12.7	0.0

◇判断基準 ・とてもよい-4 ・よい-3 ・あまりよくない-2 ・よくない-1 ・わからない-0

		項目	4	3	2	1	0
5	教育目標	学校の教育目標や教育方針について、学校はPTA総会や学校だよりなどでわかりやすく伝えているか。	18.3	67.5	7.1	2.0	5.2
6	学校特色	特色ある学校づくり推進事業を活用し、特色のある教育活動をおこなっているか。	32.5	61.1	2.0	0.4	4.0
7	施設管理	校舎内外の施設・設備の管理をしっかりとおこなっているか。	19.8	59.5	4.0	2.4	14.3
8	家庭連携	保護者との連携を図り、開かれた学校づくりを進めているか。	25.4	58.7	6.3	2.4	7.1
9	学習指導	学年の学習目標や学習内容を知らせているか。	26.6	57.1	9.5	2.4	4.4
10		子どもが意欲的に授業に取り組むように工夫しているか。	20.2	55.6	12.3	3.6	8.3
11		一人一人に応じたわかりやすい授業をしているか。	19.8	48.8	11.5	2.8	17.1
12		基礎学力を身につける工夫をしているか。	21.8	56.0	9.9	2.4	9.9
13		個別懇談等で子どもの学習状況を的確に説明しているか。	30.6	55.6	11.1	1.2	1.6
14	道徳教育	豊かな人間性や心を育てる道徳の指導をしているか。	15.9	57.1	5.6	1.2	20.2

15	教育相談	子どもとのふれあいを大切にし、教育相談等で児童生徒理解に努めているか。	18.7	54.8	5.6	3.6	17.5
16	特別活動	学級活動、児童生徒会活動、学校行事で、子どもが生き生きと活動できるよう工夫しているか。	29.0	61.1	2.8	1.6	5.6
17	生徒指導	基本的な生活習慣や規範意識の向上をはかるように指導しているか。	14.3	54.8	9.5	0.8	20.6
18		問題行動の予防と早期発見、早期対応に努めているか。	17.9	43.7	7.1	1.6	29.8
19	健康指導	子どもが心身ともに健康な生活が送れるように指導しているか。	17.5	64.3	4.0	1.2	13.1
20	図書館	読書環境を整え読書に親しむ活動を進めているか。	24.2	59.5	5.2	0.4	10.7
21	情報指導	コンピュータの活用能力を高めるとともに、情報モラルの指導に取り組んでいるか。	19.4	53.6	7.9	1.2	17.9
22	安全教育	子どもの安全を守る活動を積極的に進めているか。	28.2	55.2	4.4	2.0	10.3

令和4年度 保護者アンケート結果<主なご意見・ご要望>

学校全体にかかるご意見やご要望、およびその対応について、主な内容を掲載します。なお、ご意見等は省略してありますが、掲載していないご意見についても、職員で共有し次年度の参考とさせていただきます。



楽しい学校づくりのために



- ・本質的な学びの面白さ、好奇心を刺激する授業を。学力を向上させるための工夫を。
- 日々の授業で、子どもたちに確かな学力を身に付けられるよう、学習用タブレットの効果的な活用方法など授業についての研修や授業研究会を通して、引き続き教員の授業力向上に取り組んでいきます。
- ・衣丘タイムについて、教えてほしい。
- 火・水・木の朝8:30～8:45の15分間の授業のことです。国語の漢字や算数の計算練習、スピーチなど各学年の授業内容に応じて行っています。短時間の学習で効果が上がる内容になるよう、各学年で考えて取り組んでいます。
- ・2020年から導入のプログラミングの授業はどのようにやっているのか。
- 例えば、生活科で作品を作るには何が必要か、どういう手順がよいのか考えるなど、タブレットを使わないので「プログラミング的思考」を育む学習や、算数や理科の授業で、実際にタブレットでスクラッチ等のソフトを使う学習を行っています。

・授業妨害等をする児童への支援体制を強化して、安心して学習できる配慮を。
→支援が必要な児童に対しては、関係機関や家庭との相談をしっかり行い、その子にあった必要な支援を行うよう努めており、今後も子どもたちが落ち着いて安心して授業に取り組めるよう取り組んでいきます。

・宿題のあり方を検討してほしい。各自学びたいことを探求するような内容に。
→宿題については、学年で相談、調整して進めており、今後も学年内で進度や学習の仕方、宿題の量を確認し合い、進めていきます。内容についても、子どもたちが主体的に取り組むことができるよう、学年の発達段階に応じて考えていきます。

・タブレットを使う時の入力方法をローマ字打ちにしてほしい。
→ローマ字については、3年生で学習します。学習後の学年では、ローマ字入力を推進しています。必要に応じてキーボードを使い、ローマ字入力をしている学年もあります。
・スマホを持つのが低年齢化しており、家庭とともに学校でも情報モラル教育を。
→令和4年度、育友会で「スマホを持たせる前に保護者が知っておくべきこと」という内容の講演会を行い、理解を深めました。学校では、学年に応じて情報モラルについての心の面と、安全についての知識の両面から、情報モラル教育を進めています。

・学級文庫があると嬉しい。
→スペース的な問題で、常に学級文庫を設置することは難しい面もありますが、図書室の本を学級のカードで何冊かまとめて借りることができます。図書館司書とも連携しながら、普段からいつでも本を手にとる読書環境作りをすすめています。



明るい学校づくりのために



・給食の時間が短い。食育やSDGsの観点からも、食べる時間をもう少し長く。
→給食の時間は、日課として12:30～13:15と決まっており、そのうちの約20分が実質の食べる時間です。日課の変更を行う予定はありませんが、学年やクラスの実態に応じて対応するようにしていきます。

・昔より挨拶が出来ないように感じる。挨拶ができる子になってほしい。
→「明るいあいさつ 友達の輪」の合言葉にあるように、あいさつについては、委員会活動等やクラスでの呼びかけなどにより、校内での意識が高まってきました。校外においても同様にできるように、ご家庭の力も借りながら、指導を継続していきます。

・今後は同学年だけでなく、他学年と交流できる機会を増やしてほしい。

→異学年では、フレンドリー週間やみかんの収穫などペア学年での交流を行っています。今後もクラス、学年、異学年との交流など、集団の中で互いを思いやる心や自己有用感を育むことができるよう取り組んでいきます。

・現5年生以下は登下校で黄色い帽子を被る事を徹底してほしい。

→毎日の生活の中で、自分の役割をしっかり果たし、また、「衣丘小みんなのやくそく」のきまりや約束をきちんと守ることが、明るい学校づくりにつながると考えていますので、しっかり見守り、声をかけていきます。



美しい学校づくりのために



・災害発生時など、音響設備が整っていないと児童の安全確保ができない。

→定期的に点検を行っており、災害発生時の放送設備には、現在のところ不備はありません。一方、運動会の音響については、不具合が発生し、申し訳ありませんでした。原因を究明し、必要に応じて機器の修理や更新等を行っていきます。

・低学年での下校時に、通学団の担当の先生が付き添って見守るべき。

→登下校については、現状の体制を継続したいと考えています。お気づきのことがあれば学校にご連絡ください。また、通学団での登校に間に合わなかった場合は、安全面を最優先し、保護者の方が付き添って登校していただけますよう、お願ひいたします。

・今の規定より少ない感染者で、学級閉鎖や状況を知らせてほしい。

→毎日の検温やマスク着用、学級閉鎖への対応など、ご協力ありがとうございます。今後も、市と連携しながら、できるだけ早く必要な情報を児童や保護者の皆様にお伝えできるよう、努めていきます。



感動ある学校づくりのために



- ・数十分でしたけど、運動会は良かった。秋の運動会は気候的にもとてもいい。
 - ・運動会の内容を簡素化しそうでは？子供達の成長のために一番良い選択を。
 - ・運動会、保護者は密であった。他の学年も見られる状況を変えないと無理では。
 - 運動会の応援ありがとうございました。来年度の開催の仕方については、いただいたご意見を十分参考にさせていただき、子どもたちの成長につながるような実施方法や内容を検討していきます。
-
- ・後期になって参観日がないなど、学校行事が少ない。
 - ・みかん祭りは、子どもの愛校心を育みとてもよい活動。
 - 行事は感動ある学校づくりの大切な柱です。コロナ等をきっかけに行事の見直しを進めており、いただいたご意見を十分参考にし、本校の大切な行事、何をどうしていくのか来年度に向け、時期、内容等検討していきます。



信頼される学校づくりのために



- ・HPとお便りの発行頻度をあげ、情報配信を増やして。ペーパーレス化も。
 - ホームページについては、学校の様々な様子をお伝えできるよう心がけています。行事予定や通信については、早急に対応できる体制を作ります。ペーパーレス化も含め、学校での様子や必要な情報がより分かりやすく伝わるよう、改善に努めています。
-
- ・タブレットを活用して写真を配信するなど、学校生活が家庭により伝わるとよい。
 - タブレットを学校の様子をお伝えする手段とともに含め、家庭との連携にも有効に使っていけるよう、今後考えていきます。
-
- ・連絡帳を復活してほしい。
 - 連絡帳について必要な時は、担任に伝え、ご使用ください。
-
- ・持ち帰ってタブレットを開く必要性の無い時は、学校で保管して欲しい。
 - 毎日持ち帰りを基本としますが、持ち物の多い日は持ち帰らない場合もあります。事情によりタブレットの毎日の持ち帰りを希望されない場合は、担任までお知らせください。ま

た、タブレットを大切に扱うことについて、ご家庭でも話題とし、ご指導ください。

・通知表の生活の様子等のコメントが「学年末に記載」となっていたのが残念。

・どの学年もテストファイルを学校で用意してほしい。

→通知表の記載については、懇談会時期も考慮し、一部を学年末にまとめて記載することとしました。通知表やテストファイルのあり方など、家庭へ学習状況がきちんと伝わるよう、今後考えていきます。

・毎年買い替えるので、シューズなどの指定用品が少し高い。

→シューズは、安全に体育館で運動するのに適したものであれば、同じものでなくてもかまいません。ご家庭の判断でご用意ください。

・ボランティア活動参加はとてもよい経験だった。

→行事や学習支援、環境整備など、多くのボランティアの皆様にご協力いただき、感謝申し上げます。地域学校共働本部より案内を配布しています。活動前後には、教室や子どもたちの様子を見ていただくこともできます。ご協力をお願いします。



働きやすい学校づくりのために



・子供のよいところを見つけて、いつも、あたたかく寄り添った対応に感謝。

・児童に寄り添った学校運営をしてほしい。

・社会の変化、子どもの変化にもっと対応して変わっていくことを期待する。

→教員の声掛けや姿勢などにおいて、十分な対応ができていないというご指摘をいただきましたので、改善を図っていきます。目標に掲げる「求める教師像」に少しでも近づけるよう、今後も教職員一同努めてまいります。

・奉仕作業に先生方も参加していた。先生方には休みの日も大切にしてほしい。

・先生達の働き方改革は、そのしわ寄せが全て家庭に来ている。

→限られた時間の中で、子どもたちのために有効な時間を使えるよう、業務改善に取り組んでいます。今後も、教職員が学び合いながらいつも子どもとともにいる働きやすい職場づくりのため、改善を進めていきます。